

1、み言葉を書きましょう。

神は

に人を創造された。

創世記 1・27

2、『神のかたち』とは「体のかたち」ではなく、目に見えない『霊のかたち』『心のかたち』のことです。「神様は霊(ヨハネ 4・24)」であって体がないのです。あなたの中にあると思う「神のかたち」を線で結ぼう。

神

神のかたち

人(あなた)

心がある………
 霊である………
 きよく、正しい………
 愛の交わり………

人格的存在である………
 霊的な存在である………
 道徳性がある………
 社会性がある………

・知識、感情、意思がある
 ・神に祈る、礼拝する
 ・きよく正しく生きたいと思う
 ・一緒に話したい、遊びたい

3、人間の中の『神のかたち』は、^{さんねん}残念ながらアダムとエバのおかした罪のためにこわれてしまいました。こわれた結果、人間や世界ではどんな事が起こっていますか。

神のかたち

罪

人間や世界のように

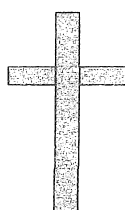
4、こわれてしまった『神のかたち』を回復してくださったのがイエス様の十字架です。実はイエス様ご自身が『神のかたち』そのものなのです。み言葉をしらべて書こう。

『神のかたち』はイエス様

コロサイ 1・15

イエス様の十字架

ローマ8・3b



『神のかたち』の回復

コロサイ 3・10

③ 神様、『神のかたち』を失った私たちを、十字架によって回復させてくださってありがとうございます。イエス様の姿へ成長させてください。・・・ アーメン。

1、預言者エリヤが、いつもさげんでいた言葉は何ですか。

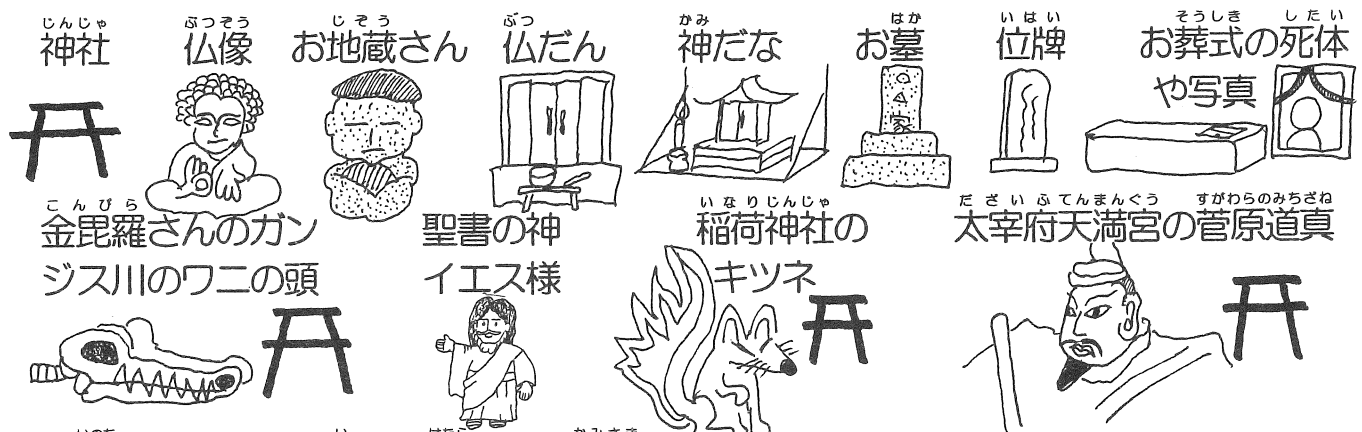
わたしの仕えているイスラエルの神、主は



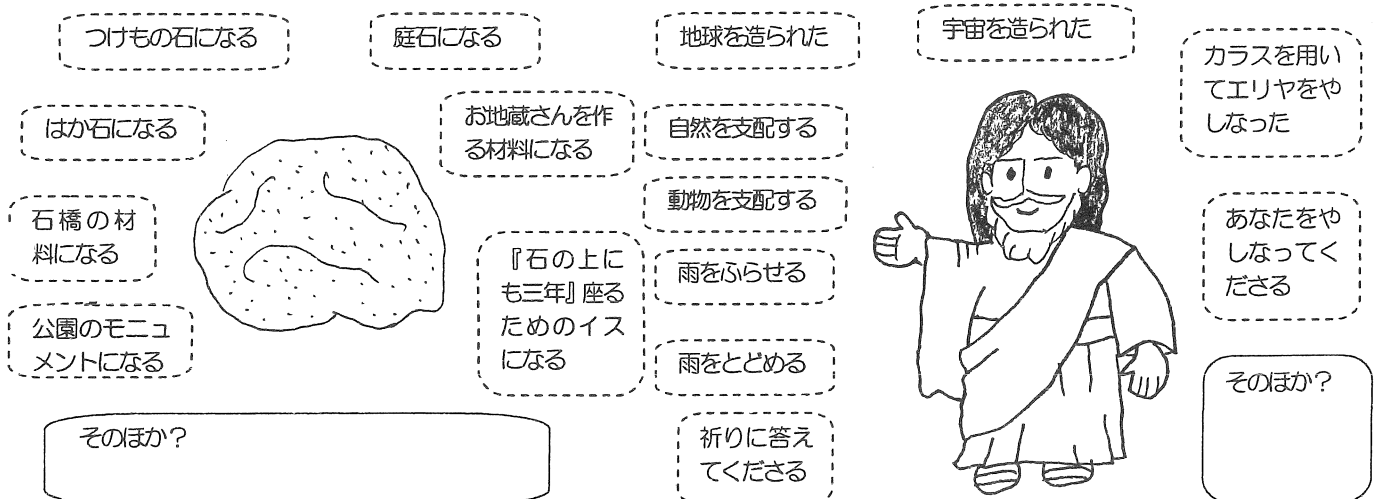
おられます。

列王紀上 17・1

2、日本人におがまれているものの中で、生きているのはどれですか。○をしよう。



3、命のない石と、生きて働かれる神様とをくらべてみよう。何ができますか、また、何に役立ちますか。そうだと思うものを線でむすぼう。



4、カラスを用いてエリヤを養われた神様は、あなたのために何を運んでくださっていますか。あなたのまわりのものから探してみよう。○をしよう。

飲み物 食べ物 住む家 水 学校 くつ カバン かさ 文房具
 着る物 自転車 季節 星空 青空 お父さん お母さん 兄弟姉妹
 雨 空気 風 先生 教会 友だち

そのほか?

そのほか?

③ 神様、私を養ってください、生きて働いておられるあなたこそ、本当の神様です。あなたに仕えていきます。・・・ アーメン。

苦しみの中に 1月18日 御手の

はまきえ

1、み言葉を書きましょう。

ヨ2 19・25

2、サタンは、正しいヨブを苦しめるため、全財産をうばい、子どもたちをうばい、ヨブを重い病気にしました。

(1) ヨブは神様をうらまいましたか。

(はい)・(いいえ)

(2) あなただったら、神様をうらまいますか。

(はい)・(いいえ)・(うらむかも)

③

神様、あなたは私たちの苦しみも知っておられ、守ってくださることを感謝します。サタンの悪だくみにだまされて、信仰を失うことがないようにしてください。… アーメン。

3、苦しみは、何のためにあるのでしょうか。「そうだなあ」と思うものに○をしよう。

⑧自分の罪がよくなるように

⑨神様を信じ続けることを学ぶように

⑩本心に悔い改めて信仰を持つように

⑪信仰が練り上げられるように

⑫イエス様を見出せるように

⑬神様の愛の苦しみを理解できるように

⑭サタンをみやぶれるように

⑮苦しみの中できよめられるように

⑯十字架の苦しみかわかるように

苦しめて…

①信仰をすてさせるため

②神様をうらむように

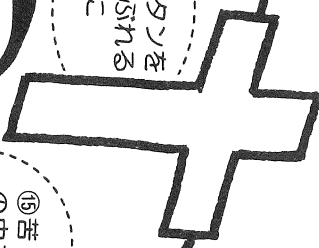
③絶望するように

④憎みあうように

⑤許さないように

⑥戦争するように

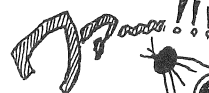
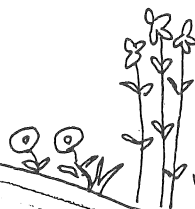
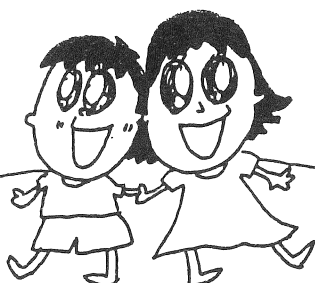
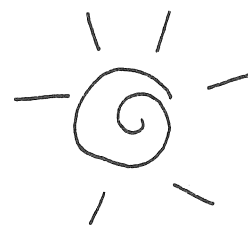
⑦滅んでしまうように



イエス様の『愛』ワールド

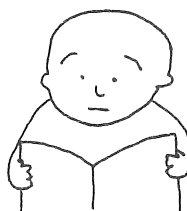
○ 7月25日

なまえ



1、こんなすばらしいイエス様の愛の内に、いつもとどまるためには、どうしたらよいでしょうか。その土台は何でしょう。

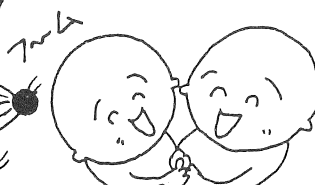
聖書を読む 第2テロ3・16



祈る ピリピ4・6~7



ナール
ホム

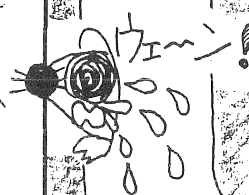
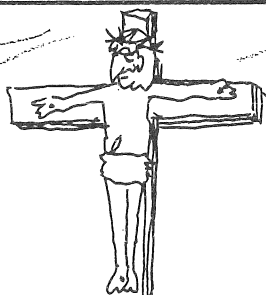


戒めを守る ヨハネ 15・10

2、そのまた土台は何でしょう。

イエス様の十字架の苦しみ

イザヤ53・5



3、イエス様のお言葉を書こう。

ヨハネ 15・9

③ 神様、イエス様の苦しみによって、私たちに与えられた愛、喜び、平安を感謝します。祈り、聖書とみ言葉に従うことによって、イエス様の愛にとどまらせてください。・・・
アーメン。

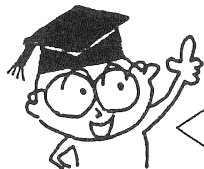
1、み言葉を書きましょう。

あなたは

の

となるであろう。

創世記12・2



『祝福』には、「持ち物の祝福」と「信仰の祝福」の両方があるんだよ。だから、アブラムはすばらしい信仰者だったし、たくさんの財産(さいさん)も与えられたんだ。『基』とは、土台(どだい)・基礎(きそ)という意味です。

2、では、「祝福の基となる」とは、どういうことでしょうか。創世記12・3を読んで の中に書きいれよう。

(1)『アブラムを する者を、神様は し、

アブラムを 者を、神様は 』ということです。

(2)『地上の全ての人間は、 によって祝福され、幸せになる』ということです。

3、次に、今、日本に生きている私たちが、アブラムによって祝福され、「祝福の基」となるとはどういうことでしょうか。ガラテヤ3章6～9節と、14節を読んで の中に書きいれよう。

によって義とされたアブラムのように、私たちも

を信じる によって義とされ、アブラムの祝福を受けつぐ者となります。

さらに、まわりの人々にも を伝え、祝福を受けつがせることのできる

となっていくのです。

③ アブラムが、ただ信仰によって義とされ、「祝福の基」となったように、私たちも、ただイエス様を信じる信仰によって義とされて、「祝福の基」となれることを感謝します。・・・ アーメン。

C 8月8日 アブラハムの『偉大な信仰』 なまえ

1、み言葉を書きましょう。

アブラムは主を じた。主はこれを彼の と認められた。
創世記15・6

2、「信仰の父」ともいわれるアブラムは、「偉大な信仰」の持ち主でした。彼は、とても信じられないようなことを最後まで信じ続けたのです。

今日は、聖書を開いて の中に書きこみながら進みましょう。

(1) アブラム75歳、サライ65歳の時に、神様から与えられた約束は何でしょう。

①創世記12・7 (1～6節も参考)

あなたの にこの地を与えます。

②創世記13・16

わたしはあなたの子孫を のように多くします。

③創世記15・5～6

あなたの子孫は、 天の星の数 のようにふえるでしょう。

(2) これは、アブラムが 歳、サライが 歳の時のことなのです。

3、あなたのおじいさんとおばあさんは、何歳ですか。あなたは、おじいさんとおばあさんに赤ちゃんができた知らせを、聞いたことがありますか。

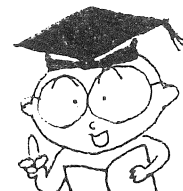
おじいさん()歳、 おばあさん()歳 (ある・ない)

4、そして、ついに約束の子「イサク」が誕生したのです。創世記21章1～5節を見てください。この時、アブラムとサライは何歳ですか。何年間、待ったのですか。

アブラムが 歳、サライが 歳になるまで 年間も！

5、つまり、アブラムは、75歳の老人の時に約束を与えられてから、100歳になるまで25年間も信じ続けたことになります。なんと「偉大な信仰」でしょうか。ローマ4・16～24を読んでみましょう。ここにはアブラムのように神様を信じる者は全て義と認められると書いてあります。これをなんと言うでしょう。

仰 認 (しんこうぎにん)



きょうは、この言葉をおぼえよう。

③ アブラムが、ただ信仰によって義と認められる「信仰義認」を、私たちに見せてくれたことを感謝します。私たちもその信仰に生かして下さい。・・・ アーメン。

C 8月15日

にゅうわ しょうり
「柔和さの勝利」

なまえ

1、み言葉を書きましょう。


な人たちは、さいわいである。

彼らは


であろう。マタイ5・5

2、イサクは柔和な人でした。柔和ってどういうことでしょうか。○をしよう。

大切な井戸を敵にとられても
神様におまかせして、
黙ってゆずる



パワーで敵をやっつける



敵にいつもやっつけられて
泣いている



3、「柔和な人」とは「やさしくてケンカしない人」という意味で、「ゆずることができる人」のことです。その人は「強い人」でしょうか？「弱い人」でしょうか？○をしよう。また、なぜそう思うのですか。話し合ってみよう。⇒（強い人・弱い人）

なぜ？ ⇒

4、イサクの強さの秘密は、その柔和さにありました。柔和なイサクに神様が与えられた「勝利」は、「地を受けつぐ」ということです。それは次の3つです。あなたにもできそうなことはどれですか。○をしよう。

人間関係が良くなって
友だちがたくさんできる



神様からの約束された土地
をもらう



財産がふえ子孫が栄える



5、あなたも、柔和なイサクにならって、自分にできることの中から、何かを人にゆずってみませんか。だれに何をゆずってあげる？

席をゆずる・・・
「この席どうぞ」

順番をゆずる・・・
「お先にどうぞ」

消しゴム返してくれない・・・
「それ、君にあげるよ」

あなた・・・

③ 神様、イサクの柔和さにならって、私も を に

ゆずってみます。神様からの勝利を経験させてください。・・・・ アーメン。

C 8月22日 「神様が共にいる祝福」 なまえ

1、み言葉を書きましょう。

創世記 39・23

2、あなたがヨセフだったら、「神様がいっしょにいてくださるから、ぼくは祝福^{しゅくふく}されている」と思える場面はどれですか、その番号に○をしよう。



<p>① お父さんにかわいがられる</p>	<p>② ふしぎな夢を見る</p>	<p>③ お兄さんにくまれ、売られる</p>	<p>④ 役人ポテパルのどれいになる</p>
<p>⑤ ポテパルの妻に誘惑される</p>	<p>⑥ 悪くないのに、ろうやに入れられる</p>	<p>⑦ 夢を解き明かしたのに、忘れられる</p>	<p>⑧ 王の前で夢を解き明かす</p>
<p>⑨ 王に信頼され、総理大臣になる</p>	<p>⑩ エジプト全国を指導し治める</p>	<p>⑪ お兄さんたちが穀物を買に来る</p>	<p>⑫ 一族をエジプトに迎える</p>

3、本当に「神様が共に^{はもん}おられた」場面を、よく考えて選び、神様の手と ☐ を線でむすぼう。⇒ (参考) 創世記39:2, 3, 21, 23

4、あなたがうれしいときも、悲しいときも、神様は共にいてくださいます。

聖書の約束を書こう。

マタイ28・20b

ヘブル13・5b

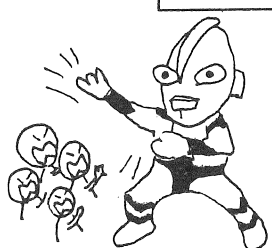
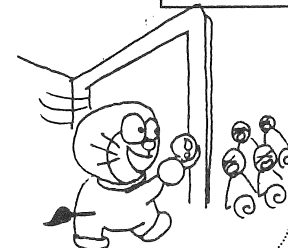


イザヤ41・10a

③ 神様、ヨセフと共にいてくださったように、どんなときもわたしと共にいて祝福して
くださることを信じ、感謝します。… アーメン。

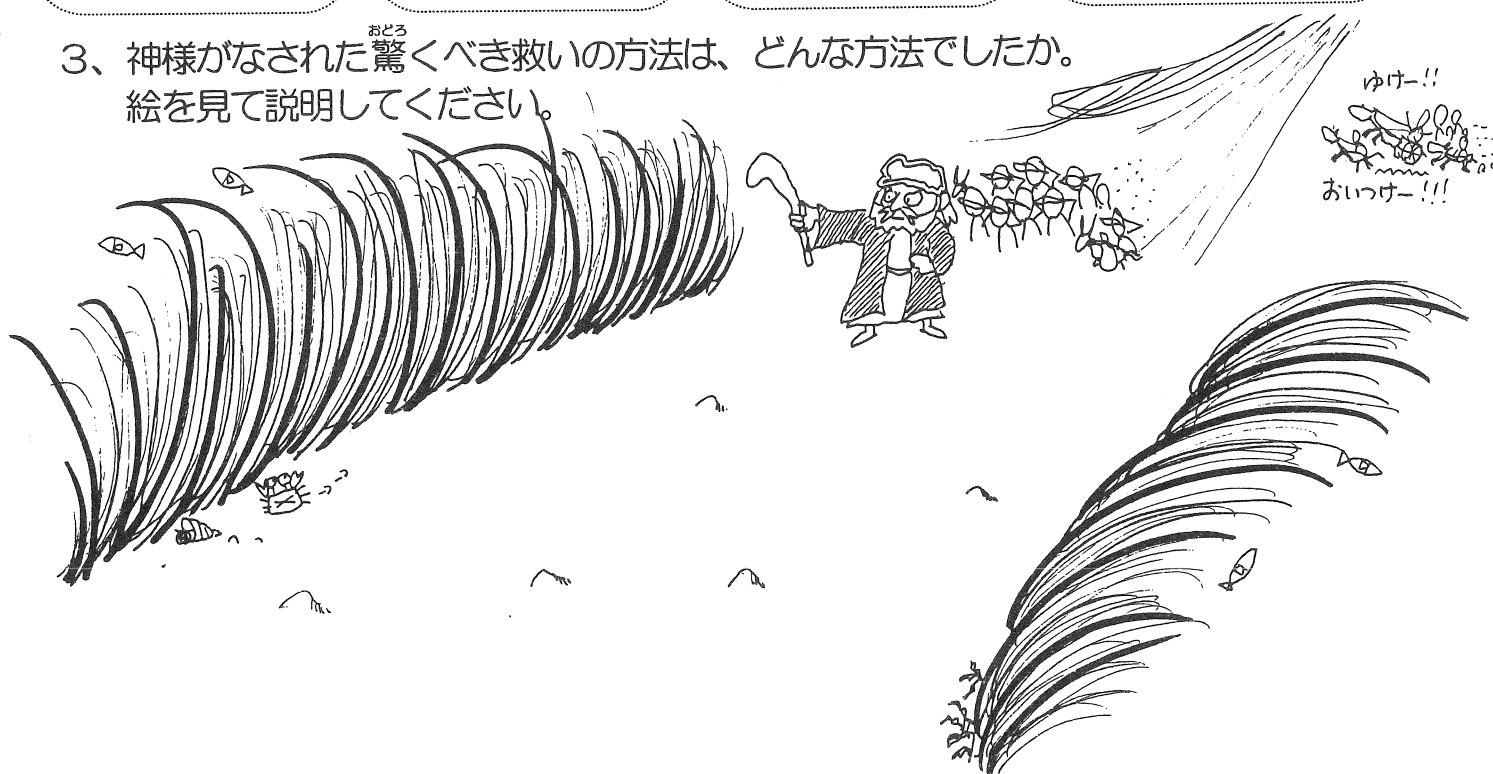
1、み言葉を書きましょう。

出エジプト記14・13

2、前に海、後ろは軍隊という絶体絶命ぜったいぜつめいのピンチの中で、人間の考える救いとはどんなもののでしょうか。それは何にたよる救いですか。{ わん力、ちえ、けん力 }の中から選んで□に書き込もう。また、あなたの考える救出のアイディアはありますか。

ウルトラ仮面 	ドラえもん 	水戸黄門 	あなたのアイディア 
---	--	--	--

3、神様がなされた驚くべき救いおどろの方法は、どんな方法でしたか。
絵を見て説明してください。



4、モーセのように、神様のお言葉に従って「信仰の一步」をふみだした時、神様は、そのちえと力により、神様の方法で救い出してくださいました。あなたにも、信仰の一步を踏み出すべきところがありませんか。

③ 神様、モーセの信仰にならって、私も「信仰の一步」をふみだします。自分のちえや力ではなく神様の方法によってみちびいてください。・・・ アーメン。

しんこう しょうがいぶつ
C 9月5日「信仰の障害物リレー」なまえ

スタート『カルデヤのウル』

1、み言葉を書きましょう。

ヨシュア記 1・9

今回は、リレーのかんとくのイエス様にインタビューしてみました。

2、『最後の走者にヨシュアを選んだのはなぜですか。』

第六感

なんとなく

あみだくじ

モーセの従者としてモーセを支えてきたから

長年の経験からのひらめき

神の霊が宿っているから

いつも神の幕屋を離れなかったから

3、『ヨシュアには何を指導したのですか。』

律法の書をあなたの口からはなすことなく、昼も夜もそれを思いなさい

あなたに当ることのできる者はひとりもない

足のうらでふむ所はみな、あなたかたに与える

楽しむことが大切だ

わたしはあなたと共にいる

わたしはあなたを見はなすことも見すてるともしない

むりするな

律法をことごとく守って行い、右にも左にも曲がってはならない

強くあれ
雄々しくあれ

4、『このリレーはヨシュアで終わりですか。』

そうです。もうおわりです。

いいえ、その後も信仰のリレーが続いているのです。

5、あなたも今、この信仰のリレーボタンを持って走っているのです。そのゴールは、です。そして、あなたのかんとくも『イエス様』なのです。

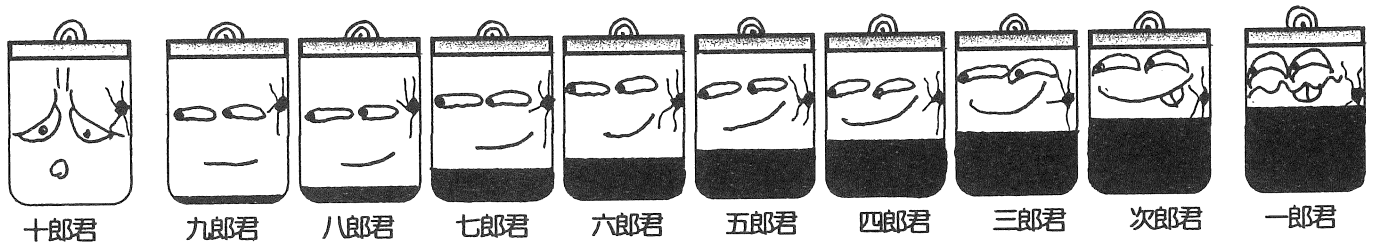
ゴール 『カナンの地』

③ 神様、あなたはヨシュアと共にいて導いてくださり、カナンの地に入れてくださいました。わたしとも共にいて天国に導き入れてください。・・・ アーメン。



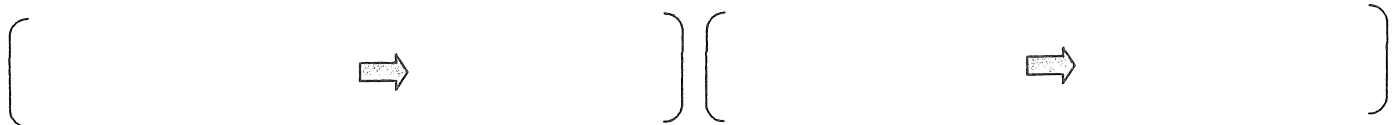
C 9月12日 「神様のエネルギー」 なまえ

- 1、聖書は、神様のことを「陶器師」、人間のことを「土の器」と表現しています。
そこで、私たち人間を土で作った「つぼ」にたとえて考えてみましょう。



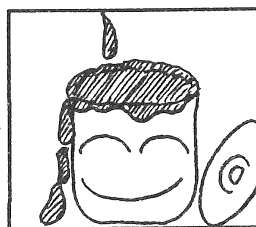
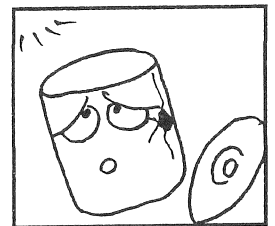
- (1) ある村に、10 人の男の子がいました。そのつぼの中には、それぞれ「自分のエネルギー」がはいっていました。みんな仲良く遊んでいましたが、力や頭のよさに違いがあり、いつも一郎君が1番で、十郎君がビリだったのです。
- (2) みんな心の中でおたがいにくらべあい、自分より弱い子やできない子を見ては、「ぼくは、〇郎君よりはまりました」と自分をなぐさめていました。
- (3) でも十郎君だけは、だれを見てもなぐさめられず、「ぼくは何をやってもダメなんだ」といじけていたのです。

- 2、この10人は、まだイエス様を知らなかったので、罪人の姿のままでした。よく見て2つの罪のしるしを見つけてください。それによってどういう結果になりますか。



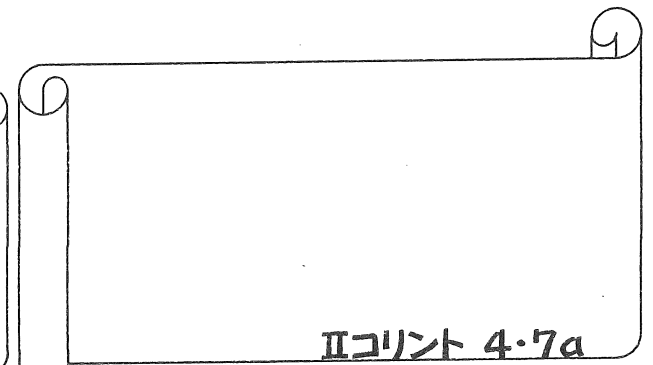
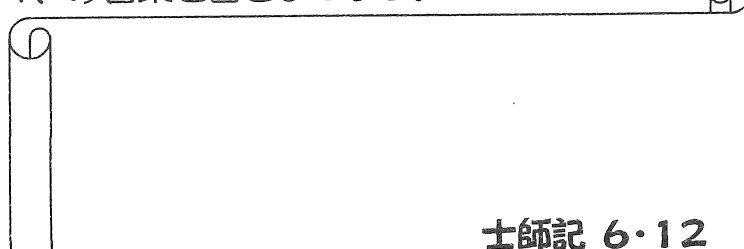
- 3、十郎君がいつもがっかりしているのを見て、お父さんが心配して映画『パッション』を見に連れて行ってくれました。

- (1) 十郎君は、この映画を見て、自分を愛して身代わりに死んでくれたイエス様のことを始めて知り、その晩、神様にお祈りをしたのです。
- (2) かたく閉じていた頭のふたもとって、ありのままの姿で神様の前に出ました。「神様、ぼくはいつもビリなので、自分はダメなんだと思っていました。でも、ぼくを愛して身代わりに死んでくれたイエス様に感謝します。」
- (3) 陶器師である神様は十郎君して「神様のエネルギー」
- (4) それから十郎君は、いろいろたりせず、そうしてくださいになったのです。



の信仰の祈りを聞き、そのひび割れと穴をなおをいっぱい注いでくださいました。
な事ができるようになりましたが、人とくらべた神様に感謝して、友だちを助けてあげるよ

- 4、み言葉を書きましょう。



③ 神様、私の力は弱くても神様に愛され、
いられることを感謝します・・・

神様のエネルギーで生かされ、用
アーメン。

C 9月19日 ^{としお} 年老いても ^{ちからづよい} 力強く ^い 生きるために ^{なまえ} なまえ

1、み言葉を書きましょう。

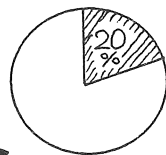
わたしは全くわが神、主に ました。

ヨシュア 14・8

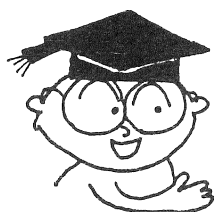
2、今日は、おじいさんとおばあさんに感謝し、敬う「敬老の日」です。

今、君たちが食べ物、着る物、おうち、おもちゃが与えられているのを当たり前だと思ったらいけないよ。おじいさんやおばあさんが何十年も働いてきたおかげなんだよ。

ところで、日本は世界一の長寿国で、全人口1億2600万人のうち20%つまり5人に1人が65才以上のお年寄りなのです。平均年齢は男性78才、女性85才です。だから今、「介護(かいご)」のことや「年金(ねんきん)」のことが話されているんだよ。(チョット、^かが^かか^か?...先生におしえてもらってね。)



3、今日は、85才で元気もりもり、神様に従いぬいた『カレブ』について学びます。



①あなたは、あと何年生きると、() 年

②あなたのまわりで、85才以上の人を知っていたら、名前を書こう。()

③あなたは85才になった時、どこにいて、何をしようと思う?()

④85才で元気もりもり、わかい時と同じように戦うことができたカレブを、どう思いますか。()

4、カレブが85才で力にあふれていたのには、わけがあるんだ。それを学んで、わたしたちも、そのように生きよう。

かくしん
確信

むかし40才の時、神様が共にいてくださり、神様の命令に従いとおした。

よろこ
喜び

85才の今、神様が共にいてくださり、約束の地をあたえてくださる。

きぼう
希望

やがて、この世を去る時、天にむかえ入れられて、ずっと神様と共にすごす。

過去も現在も未来も、いつも神が共にいて導かれたんだ。
『過去の事実への確信』、『現在の力と臨在への喜び』、
『将来の約束への希望』、この3つが団子三兄弟のように一致して、カレブの全生涯を、地上から天国に向かって貫いていたんだね。



③ 神様、私たちもカレブのように、わかい時から一生涯、神様に従いとおすことができますように助けてください。アーメン。

1、み言葉を書きましょう。

しもべは

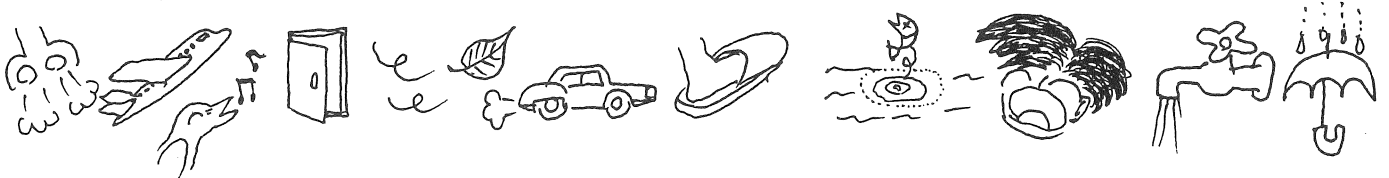
主よ、お話しください。

サムエル記 上 3・9

2、聞いてみよう。

(1) 3分間、目をして、心をおちつけて、静かに耳をすまして聞いてみよう。

3分間すぎたら、何が聞こえたかを書いて、話し合ってみよう。では、スタート!



(2) その音は、目をとじる前には、聞こえていましたか。 ⇒ (はい ・ いいえ)

(3) 聞こえていなかった場合、その音は無^なかったのですか。 ⇒ (はい ・ いいえ)

(4) その音があったのに、聞こえなかったのは、なぜだと思いますか。○をしよう。

耳がお休み
していた

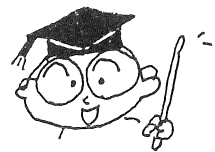
心を集中して聞こう
としていなかった

仕事やお手伝
いをしていて

ほかの事に気を
とられていた

人と話を
していた

人間の耳ってふしぎだね。聞こうとして心に向けなければ、その音が耳に入っても気づかないんだね。つまり、心が向いて集中している事が大事なんだ。



3、サムエルの時代は、偶像礼^{ぐうらいはい}拝^{さか}の盛んな悪い時代だったのに、サムエルは神様の声を聞いたのです。なぜだと思いますか。○をしよう。

いつも神様の前で祈り、
奉仕をし、いつも神様に
心が向いていた

ぐうぜんだった

ラッキーだった

母ハンナの祈りの中に
生まれ、いつもお母さん
に祈られていた

4、神様の声を聞こうとして準備^{じゅんび}していなければ、聞くことはできません。サムエルは夜、神様の声を聞きました。イエス様は、朝早くに起きてお祈りをしていました。人にじゃまされない静かな時間をどこかで作って、聖書を読み、神様に祈ってみよう。いつ、どこでそれができるか、考えて、やってみよう。

〔 いつ 〕 〔 どこで 〕

③ 神様、私の霊と心を備^{そな}えて、神様のほうに向けさせ、神様の細^{みこえ}い御声を聞かせてください。… アーメン。